

あじふた

6月号

18歳。だから、投票に行く

特集

18歳からの
選挙権

がまだすけん!
GAMADASUKENI KUMAMOTO!
熊本! 芦北町

- 2 熊本地震 いま私たちにできること
- 4 祝開駅 道の駅芦北でこぼん
- 5 フォトリポート 中学校体育大会
- 6 18歳。だから、投票に行く
- 8 18歳からの選挙権 芦高出前授業
- 9 参議院議員選挙お知らせ
- 10 土砂災害から身を守りましょう
- 11 保健センターだより
- 12 警察 / 消防
- 13 イベントカレンダー
- 14 財政事情公表
- 16 スポーツ推進委員協議会だより
- 17 寄附状況をお知らせします
- 18 1割もうかる券 7月1日販売 / 高齢者向け給付金 8月15日まで
- 19 芦北に残る文化遺産 / 町民体育祭結果 / お知らせ
- 20 お知らせ
- 22 まちのわだい
- 24 農業×地域福祉 大野地域を活性化
- 25 書・絵手紙・トールペイント / 出生・おくやみ
- 26 藤井瑞希さん海外2年目を終えて / 祝 全国大会出場 / 星野富弘美術館だより



大規模な土砂崩れで崩落した南阿蘇村の阿蘇大橋。村内は分断され復旧の見通しは立っていない。

熊本地震 いま私たちに できること

地震発生から2カ月

熊本地震が発生して2カ月が過ぎました。現在のところ余震は減少傾向で、町内は徐々に落ち着きを取り戻しつつあります。

一方被災地では多くの避難者が避難所での生活を余儀なくされているほか、各地で寸断された交通インフラなど、本格的復旧まではまだ多くの時間と人手が必要とされています。町では、地震に対する防災対策の総合的な見直しを実施すると同時に、被災地支援の取り組みを始めています。

南阿蘇村に職員を災害派遣

被災地を支援するため、5月16日から町職員の災害派遣を行っています。これに先立つ5月12日、派遣を志願した38人の職員に竹崎町長が「町の代表としての心構えを持って被災地の支援にあたってほしい」と激励しました。

6月7日現在、15人の職員が大きな被害を受けた南阿蘇村に派遣され、避難所運営や罹災・被災証明の受付業務にあたっています。町では今後も被災地に最大限の支援を行っていく予定です。



災害派遣を前に職員を激励する竹崎町長

広がる支援の輪

多くの町民の皆さんも災害ボランティアなど被災地の支援にあたっています。町社会福祉協議会には震災後35人のボランティア保険への新規加入がありました。また同協議会では益城町災害ボランティアセンターに職員4人を派遣したほか、6月末までに職員有志のボランティア39人が御船町で被災家屋の後片付けなどに参加する見込みです。



(右) 南阿蘇村立野地区の避難所になっている本田技研熊本(大津町)の体育館で食糧を配給する派遣職員 (上) 間伐材を使った棚づくりを行う避難者の皆さん。徐々に避難所内の空間の改善が進んでいる。



義援金150万円が寄せられる

町では、義援金箱を町内の公共施設などに設置し町民の皆さんに義援金を募っています。

5月末までに寄せられた義援金150万6375円は6月上旬、熊本日新聞芦北支局に届けられました。この義援金は熊本日新聞社を通じて被災者の救援に役立てられます。義援金箱は引き続き6月28日まで町内各施設に設置しています。



義援金総額 1,506,375円(5月31日まで)



福山支局長に義援金の目録を手渡す竹崎町長

- ① 芦北町建設業組合・建築組合・舗装部会の皆さん。50万円を義援金として、50万円を町への寄附金として計100万円を寄附。
- ② 佐敷中学校生徒会の皆さん。募金活動で集めた義援金を寄附。
- ③ 高野恵百さん(佐敷中1年)将樹くん(佐敷小4年)、世成くん(同2年)。家族が営む釣り具店に手書きのメッセージと義援金箱を設置。集まった義援金を寄附。

《義援金受入団体等》(敬称略)
(5月31日までの受付分)

芦北町建設業組合・芦北町建築組合・芦北町舗装部会
芦北町職員一同
佐敷中学校生徒会
昭和46年度湯浦中卒業生一同
芦北町区長会
横江果樹園(福島県)

このほか多数の個人の皆様からの義援金も受け付けています。

フトリポータ 中学校体育大会

5月22日、町内の各中学校で体育大会が開催され、晴天のもと熱戦が繰り広げられました。協力し合いながら練習の成果を披露する生徒たちに、大きな声援が送られていました。また、4月に発生した「平成28年熊本地震」を受け、「ここから熊本に元気を」とエールを送る一幕も。地震に負けない生徒たちの力強い姿に、応援席にも笑顔があふれました。

躍動



輝き



笑顔



闘志



①～③は田浦中学校、④～⑥、⑧は佐敷中学校、⑦、⑨、⑩は湯浦中学校の体育祭の様子。

道の駅 芦北でこぼん



新たに設置された
情報モニター



開駅を祝う
道路上の電光掲示板



登録証を竹崎町長（写真右）に手渡す森田熊本河川国道事務所長。中央は伝達に立ち会う金子衆議院議員



開駅をくす玉割りと葦北鉄砲隊の祝砲で祝う関係者

祝 開駅

道の駅 芦北でこぼん

駐車場やトイレが24時間利用可能に

J Aあしきたファーマーズマーケットでこぼんが、国土交通省から道の駅「芦北でこぼん」として登録されました。5月14日に開駅式が行われ、小野泰輔熊本県副知事や金子恭之衆議院議員、山本秀久県議会議員をはじめ国、県、町などの関係者約100人が出席しました。

はじめに国土交通省熊本河川国道事務所の森田康夫所長から竹崎一成町長に登録証が手渡されました。

竹崎町長は発生からちょうど一カ月となった熊本地震に触れ、哀悼の意とお見舞いのことを述べるとともに「開駅を機会にますます多くの人に訪れていただき、芦北が元気に、そして熊本全体が元気になるようにご協力をお願いします」とあいさつしました。

施設運営管理者のJ Aあしきた丁道夫組合長は「開駅には多くの関係者にご協力をいただきました。今後精一杯努力していきます」と話しました。

この道の駅は2009年にオープンした「ファーマーズマーケットでこぼん」を町が国に登録申請していたものです。町内ではたのうら、大野温泉に続き3カ所目、県内では30カ所目の道の駅となりました。

道の駅登録にあわせ、駐車場やトイレが24時間利用できるようなったほか、観光や道路状況などを表示する情報コーナーが設置されています。「芦北でこぼん」は芦北インターに近接しているため、今後延伸が進む南九州回り自動車道の休憩施設としての利用も期待されています。



熊本県選挙管理委員会
平畑 雅規 書記

20代の低い投票率
県内の投票率は年々下がっています。前回の衆議院議員選挙の投票率は約50%で、特に20代の投票率が3割を切る状況でした。

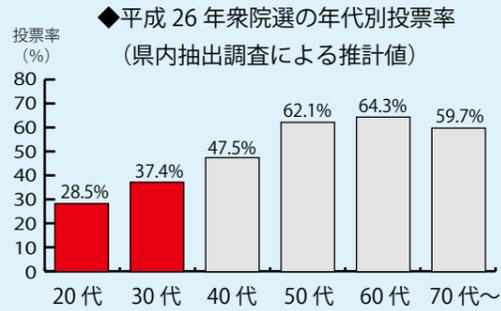
投票で自分の願う社会へ
投票は、自分の意見や願いを代弁する人を選び、自分の生活に反映させていく一つの方法です。意思表示をしないと、自分が願う社会になりません。

若い人たちも選挙に行つて自分の意志で代弁者を選んでほしいですね。投票は政治参加への第一歩。その権利を無駄にしないでください。

政治参加への第一歩

INTERVIEW

県選挙管理委員会に聞く



若い人たちから関心を高めて

主権者意識の向上と投票参加を呼び掛けるため、高校で選挙の出前授業を行っています。一部の高校で期日前投票所の設置も予定されています。家庭などでも選挙を話題にして若い人たちから関心を高めてほしいですね。

私たちの権利なんだね



期日前投票と不在者投票

期日前投票とは、投票日に仕事や旅行などで投票できない場合、選挙公示日（告示日）の翌日から投票日の前日まで、市町村の役所などで投票できる制度です。**不在者投票**とは、不在者投票の手続きをすることで、選挙期間中に名簿登録地以外に滞在している人や病院などに入院している人が投票できる制度です。

若い人の投票率は低いんだね



あなたの一票が 新しい未来をつくる

初めての選挙に行くばい！



一票くらいでは何も変わらないと思うかもしれませんが、若い世代が投票に行かないと、投票する世代だけのための政策が重視されてしまう可能性もあります。若い世代が活躍できる未来のためにも、あなたの声を政治に届けてみませんか。あなたの一票で新しい未来を――。



熊本縣市町村広報担当者による合同特集

若者と政治を結ぶ活動を行っているNPO法人ドットジェイビー熊本支部に所属する大学生と共同で制作しました。



NPO法人ドットジェイビー

若年投票率の向上を目的に活動するNPO法人。熊本を含む全国21支部のエリアで、大学生スタッフを中心に議員インターンシップや投票率アップを図る活動を行っている。

18歳。だから、投票に行く

7月の参議院議員選挙から18歳以上の若者が投票できるようになります。

VOICE

大学生に選挙について本音を聞きました

僕らの世代って選挙に関心ない人多いよね？

自分の一票でどう暮らしが変わるのか、実感が持てないんじゃないかな。

私もたった一票では何も変わらないと思ってた。以前、投票を呼び掛ける活動をしたけど若い人の反応は良くなかったよ。

なんで投票に行かないのかな？

日々の生活に不満があっても、どうしたらいいのかまでは考えないし、税金の使い道まで気にしてないんじゃないかな。

投票日の前に投票できない期日前投票もあるんだけどね。

面倒だよねえ

期日前投票に行く同級生は、ほとんどいないよね。期日前投票を知らない人も多いと思う。どうしたらみんな投票に行くんだろ？

身近なところで疑問を感じる場面やきっかけがあればいいと思うな。

大学や駅、スーパーなどに投票箱があればいいと思う。それに自分の声を代弁してくれる同世代の候補者がいるといいな。

身近にきっかけがあればなあ



投票箱

7月10日(日)は 第24回 参議院議員通常選挙の投票日です。



私たちの声を、私たちの将来に。

期日前投票

仕事や旅行などで投票日（7月10日）に投票ができない人は、期日前投票ができます。

期日前投票所	期 間
芦北町役場本庁 2階総務課	6月23日(木)～7月9日(土)
田浦基幹支所 1階	7月6日(水)～7月9日(土)

- ◆期日前投票の投票時間：午前8時30分～午後8時まで
- ◆選挙入場券（はがき）が届いている場合は入場券をお持ちください。
- ◆投票日当日の投票場所は後日配布する選挙入場券などでご確認ください。

不在者投票

期日前投票に行くことができない人で、次のいずれかに該当する場合は事前に手続きをすることで不在者投票ができます。

- ①不在者投票施設として指定された病院や老人ホームなどに入院、入所している場合
▶施設内で不在者投票ができます。院長や施設長などにお申し出ください。
 - ②選挙の期間中、長期出張や出産などで町外に滞在している場合
▶滞在先の市区町村の選挙管理委員会で不在者投票ができます。ただし、あらかじめ芦北町の選挙管理委員会に投票用紙の交付を請求する必要があります。
 - ③身体に障害のある人、要介護5の人
▶郵便による不在者投票ができます。「身体障害者手帳」や「戦傷病者手帳」の交付を受けている人や介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」である人で、選挙管理委員会が発行する「郵便投票証明書」の交付を受けている必要があります。「郵便投票証明書」の発行には一定の要件がありますので、事前にご相談ください。
- 不在者投票の手続きには日数が必要です。早めに町選挙管理委員会にご連絡ください。

開 票

開票は、7月10日（日）午後8時30分から芦北町民総合センター（しろやまスカイドーム）で行います。一般観覧者の入場は、午後8時からです。観覧者席は2階です。

はじめての投票 18歳からの選挙権

「選挙って何？」

芦北高校で出前授業



本番と同じように投票用紙を交付

真剣に選挙について学ぶ芦北高校の皆さん

芦北高校で6月2日に行われた出前講座。今年度中に18歳を迎える同校の48人と芦北支援学校佐敷分教室の3人が出席して行われました。はじめに町選挙管理委員会の担当職員が選挙について講義。選挙の大切さや選挙のルールなどについて話し、「若い世代の投票率が低いと若者の声や意見が政治に届きにくくなる。18歳になったら投票に行きましょう」と訴えました。

その後、3人の役場職員が立候補者となり、模擬町長選挙の投票が行われました。立候補者役の3人は生徒たちを前に壇上で教育や地域コミュニティの充実、大型商業施設の誘致などの公約を発表。生徒たちは実際の選挙で使われる投票用紙や記載台を使い投票しました。

参議院議員選挙も投票に

7月までに18歳になる福祉科の石村屋（あかり）さんは「今度の参議院選も投票に行きます。これからの日本の政治に関わっていききたい」と話し、林業科の谷口聡さんは「僕たちが選挙に行くことで、より自分たちの暮らしがよくなると思います」と、選挙への関心を深めています。

18歳選挙権を学ぼう

インターネットでも選挙運動ができます

18歳以上になれば選挙運動ができます。SNSやブログなどインターネットツールを利用して特定の候補者の当選を目的とした活動もできるようになります。

ただし、候補者や政党などを除き電子メールを利用した選挙運動はできません。また、満18歳未満の人による選挙運動や公示・告示日から投票日前日までの期間以外の選挙運動も禁止されています。

進学や就職で引っ越したら住民票を移しましょう

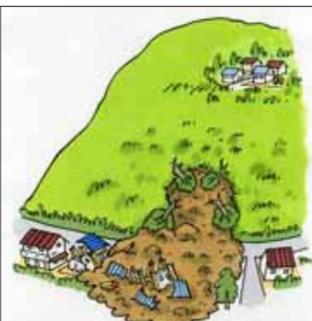
選挙で投票するためには、選挙人名簿に登録されていることが必要です。選挙人名簿への登録は住民票がある自治体で行われます。進学や就職に伴い、実家を離れる場合は引越し先の自治体への住民票の届出が必要です。

18歳になったら投票に行きましょう

土砂災害から身を守りましょう

私たちの住む町には急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、地すべり危険箇所などがあります。これらの地域は、集中豪雨や地震などによって大きな被害を受ける恐れがあります。地域ぐるみで十分な注意をしましょう。

がけ崩れ



こんな前兆現象に注意

- がけからの水がにごる。
- 地下水やわき水が止まる。
- 斜面のひび割れ、変形がある。
- 小石が落ちてくる。
- がけから音がする。
- 異様なにおいがする。

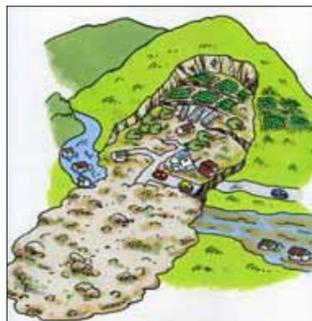
土石流



こんな前兆現象に注意

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 川の水がにごったり、流木がまざる。
- 腐った土のおいがする。

地すべり



こんな前兆現象に注意

- 地面にひび割れができる。
- 井戸や沢の水がにごる。
- がけや斜面から水がふき出す。
- よう壁に亀裂が入る
- 家や樹木、電柱が傾く。

気象庁は6月4日、九州地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。熊本地震では町内で震度5強を観測しており地盤が緩んでいる可能性がります。気象庁が発表する気象情報などを有効に活用し、早めの防災行動をとるようにしましょう。

避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動を取らなければなりません。

早めの避難を心掛けて

災害発生時や夜中の避難場所への移動は危険が伴います。気象警報や避難情報などが出ていなくても大雨が予想されるときは早めの避難を心掛けてください。避難したいときは役場にご連絡ください。

避難所に行けない場合は命を守る最低限の行動を

災害が差し迫り避難所まで行けないときは、近くの安全な建物などに逃げましょう。屋外への移動が危険な場合は、一時的に建物の2階やがけから離れた部屋などに避難し、救助を待つなど命を守る最低限の行動をしてください。

気象情報や雨量などの情報を提供するホームページとメールサービス

熊本県統合型防災情報システム

気象、雨量、土砂災害危険度、河川水位などの情報を閲覧できます。

http://www.bousai.pref.kumamoto.jp



気象庁(雨雲の動き) 雨雲の動きや気象情報を見ることが出来ます。

http://www.jma.go.jp/jp/radame/



熊本県防災情報メールサービス

登録すると気象警報、土砂災害警戒、地震、河川水位などの情報をメールで受信できます。

http://www.anshin.pref.kumamoto.jp/



携帯電話・スマートフォンで2次元コード(QRコード)を読み取るとアクセスできます ※携帯のデータ定額制契約をしていない場合はパケット通信料にご注意ください。

保健センターだより

地域の健康づくりを お手伝いします

皆さんはどのような一生を送りたいと考えていますか？ 2015年厚生労働省の発表によると、2014年における日本人の「平均寿命」は、男性80.50歳、女性86.83歳となり男女とも80歳を超え、長寿国の代表ともいえます。

「平均寿命」と「健康寿命」に10年の差

平均寿命が延びる一方で、糖尿病などの生活習慣病で日常生活に制限がある人は多くなっています。「平均寿命」と、日常的に介護を必要とせず自立した生活ができる期間である「健康寿命」との差は、男女共に約10年あります。

この10年間を寝たきりや介護状態で過ごすより、生きがいを持って自宅で楽しく過ごしたいと思いませんか？そのためには、幼少期から青年期、高齢期全てのライフステージにおいて生活の質を守っていきけるような「健康づくり」が重要なカギとなります。

今回はその重要な健康づくり活動を地域で行う「健康づくり推進員会」をご紹介します。



現在、「あしきた健康体操」の実践に力を入れ、地域の方へ「あしきた健康体操」の普及活動を行っています。子どもから高齢者まで実践できる体操です。練習会を実施したいなどのご要望がありましたら、ぜひご相談ください。みなさんも、「あしきた健康隊」といっしょに自分にできる健康づくりを始めてみませんか。

健康づくり推進員のご紹介

「健康づくり推進員(通称:あしきた健康隊)」は地域全体の健康を守るため、気軽にできることを考え、健康づくりの活動を行っています。

現在、平成27年度の「健康づくり推進員養成講座」に参加し、講座を修了した19人の方が、「あしきた健康隊」として活動しています。

活動内容

- ・「あしきた健康体操」の普及活動
- ・各種健診の受診勧奨
- ・健康に関する講演会・健康フェアへの参加や、地域への参加呼びかけ など

「仲間づくりを大切に!」を合言葉に、活動中

連載 あしきた健康体操 ワンポイントレッスン

『出逢い』

⑩ 上肢と体幹のリラクゼーション



健康づくり推進員養成講座

7月から10月にかけて全5回の講座を行います。参加費は無料です。
◆内容
 【第1回】7月26日(火)
 開講式・講話「健康な地域づくりの考え方」
 講師: 福本久美子氏(九州看護福祉大学教授)
◆場所 きずなの里
◆申込期限 7月20日(水)

学んだ知識を活かして、自分自身の健康づくりからはじめてみませんか。 家族や友人、地域へと学んだ知識を広げてみませんか。

*申込・問い合わせ先 保健センター

事件・事故は110番

芦北警察署

☎(82)3110



「ダメ・ゼツタイ」薬物乱用を防止しよう！
薬物の乱用は、精神と体の両方を致命的に破壊します

■薬物乱用の現状

平成27年中の熊本県内における覚醒剤等薬物事犯の検挙状況は検挙人員が155人(前年比プラス6人)と高水準で推移しています。

現在、社会問題となっている危険ドラッグ事犯については、様々な法令を駆使することにより全国で1,196人(前年比プラス356人)を検挙しています。

■薬物乱用の恐ろしさ

薬物の乱用は脳の正常な発達を止めてしまい、精神のバランスを崩してしまいます。乱用により一時的に頭が冴える、神経が興奮するといった感覚を得たように感じられることがありますが、その後は脱力感や疲労感に襲われ、ついには幻覚・妄想などの、精神障害を引き起こします。また、体の主要な器官に

深刻な悪影響を及ぼし、死に至ることもあります。

「一度だけ」のつもりでも、量や回数が増え、自分の意思では止めることができなくなり、最悪の場合は死に至るほか、殺人・強盗・放火などの凶悪な犯罪や、重大な交通事故などを引き起こします。

■危険ドラッグとは

○規制薬物または指定薬物に化学構造を似せて作られ、これらと同様の作用があるもの
○規制薬物及び指定薬物を含んでいないことを掲げているが、規制薬物または指定薬物を含むもの
「合法ハーブ」「合法ドラッグ」「お香」「アロマ」などという表現に騙されてはいけません。

薬事法の改正により、幻覚などの作用がある物質は「指定薬物」として禁止されています。

■ご相談ください

覚醒剤などの薬物に関する相談事は、警察本部「覚醒剤相談電話」☎096(384)4444もしくは、最寄りの警察署、交番、駐在所などに遠慮なくご相談ください。

少年柔道練習生募集

芦北警察署では、小学生を対象に柔道を教えています。

《練習日》
毎週火・水・木曜日
(祝祭日を除く)

《時間》
午後7時～午後8時30分

*申込・問い合わせ先
芦北警察署 生活安全係

☎(82)3110



火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731



地域の絆で初期消火

5月26日に芦北消防署で、初期消火協力者の表彰が行われ、4人に感謝状が贈られました。4人は、3月18日に井牟田地区で火災が発生した際、消火栓に消防ホースを接続延長して消火を行い、近隣の建物への延焼を防止しました。



右から、表彰を受けた田中真一さん(井牟田2)、中村義孝さん(井牟田1)、森下隆さん:代理(井牟田2)、松井信幸さん(同)

普通救命講習会のお知らせ

応急手当の正しい知識と技術を身につけるため、救急法の講習会を実施します。受講料は無料です。

《日時》
7月3日(日)午前9時～正午

《場所》
水俣芦北広域消防本部

《対象者》
中学生以上20人程度

《内容》
心肺蘇生法、AED取扱い、その他の応急手当などの実技

《申込期限》
6月28日(火)まで

*申込・問合せ先
水俣芦北広域消防本部 警防課

☎(63)1191

消火にあたった田中さんは「消火栓を開けるときは焦りもありましたが、消火できてよかったです」と話していました。また、4人とともに地域住民も消火活動に協力。地域の絆が迅速な消火につながりました。

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 6月16日～7月23日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				6月 16 でこぼんキッズ (保健センター)	17 3歳児健診 (保健センター)	18 あしきた de マルシェ (女島ゆめもやい)
19 町民体育祭 男女バレーボール大会 (しろやまスカイドーム)	20	21	22 参議院議員選挙 公示日 P9	23 参議院議員選挙 期日前投票開始 ～7月9日 P9 でこぼんキッズ (保健センター)	24 3～4カ月児健診 (保健センター)	25
26 町民体育祭 卓球大会 (地域活性化センター)	27	28	29	30 でこぼんキッズ (保健センター)	7月 1 海水浴場海開き	2
3 町民体育祭 バドミントン大会 (しろやまスカイドーム) ボウリング大会 (芦北ボウル)	4	5	6 参議院議員選挙 田浦期間支所での 期日前投票開始 ～7月9日 P9	7 なかよし広場 (芦北幼稚園) P20 でこぼんキッズ (保健センター)	8 年金出張相談 9:30～※要予約 (役場3階会議室) まちだより	9
10 参議院議員選挙 投票日 町民体育祭 クレー射撃大会 (湯浦温泉射撃場)	11 7～8カ月児健診 (保健センター)	12 星野富弘美術館 「四季の詩」展 ～9月11日	13	14 でこぼんキッズ (保健センター)	15 就学前相談 (社教センター) 9:30～16:30 ※要予約 1歳6カ月児健診 (保健センター)	16
17 町民体育祭 ソフトボール大会 (地域間交流スポーツG) 男女ゲートボール大会 (湯浦運動公園) 新米ババママ教室 (保健センター)	18 海の日	19	20 幼稚園、小中学校 終業式	21 でこぼんキッズ (保健センター)	22 3～4カ月児健診 (保健センター)	23

図書館休館日

【社教センター】7月3日(日)、18日(月・祝) 【田浦図書室】6月27日(月)、7月11日(月)

田浦子育て支援センター 行事予定(7月)

- 7月5日(火)お散歩へ行こう(御立岬公園)
- 12日(火)絵本の読み聞かせ
- 14日(木)プール開き、すいか割り
- 《プールの日》
19日(火)、21日(木)、26日(火)、28日(木)

※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034



児童館からのお知らせ(7月の行事)

《芦北児童館》七夕飾りを作ろう!

とき 7月2日(土) 午後1時30分～
対象 どなたでも 内容 飾り作りを楽しみます。

《湯浦児童館》フィンガーペインティングに挑戦

とき 7月3日(日) 午後2時～
対象 幼児～小学生 内容 指を使って絵を描きます。
※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)

*問い合わせ先

芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

3 公営企業会計（水道会計）の執行状況

※収益的収支予算：水を供給するための予算
資本的収支予算：水道施設を造るための予算

水道会計の平成27年度の当初予算は、2億2,180万円で前年度比27.4%の減となっています。
平成27年度の事業量 給水戸数：3,555戸 年間総給水量：982,752m³ 一日平均給水量：2,685m³

科目	収入			支出		
	予算現額	収入済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
収益的収支予算	1億6,217万円	1億5,709万円	96.9%	1億7,586万円	1億6,557万円	94.1%
資本的収支予算	0	0	—	4,624万円	4,354万円	94.2%

4 基金の状況

基金は、家計の預金に相当します。一時的な財源不足の調整や災害など緊急時の財政需要に対応する「財政調整基金」、将来行う事業に充てるために積み立てる「町有施設整備基金」、「まちづくり振興基金」などがあります。

基金名	H27	H26
財政調整基金	14億5,825万円	14億5,711万円
まちづくり振興基金	13億5,821万円	12億5,789万円
町有施設整備基金	10億997万円	9億1,308万円
国保財政調整基金	5億5,726万円	5億686万円
社会福祉振興基金	4億4,269万円	4億4,235万円
土地開発基金	2億4,006万円	2億4,006万円
九州新幹線湯水対策等被害対策基金	1億4,731万円	1億5,149万円
その他	5億4,815万円	4億6,132万円
合計	57億6,190万円	54億3,016万円

5 町有財産の状況

区分	H27	H26
建物	14.9ha	14.9ha
土地および山林	1027.0ha	1027.1ha
証券その他の権利	9億2,082万円	4億2,286万円

6 町債、一時借入金の状況

(1) 町債（一般会計および特別会計）

町債とは、町の借金のことです。道路、学校、住宅の建設や上下水道整備、災害復旧など世代間の負担を均等化する役割もあります。平成27年度の町債元利償還金は13億5,189万円ですが、うち10億7,298万円が地方交付税に算入されています。

区分	H27	H26
臨時財政対策債※	43億8,899万円	43億2,074万円
土木債	19億7,512万円	19億3,664万円
農林水産業債	10億8,964万円	11億3,552万円
農業集落排水事業債	10億100万円	10億9,559万円
教育債	9億5,146万円	9億8,178万円
総務債	6億8,778万円	7億3,890万円
消防債	4億1,643万円	4億8,437万円
災害復旧債	1億4,617万円	1億7,282万円
その他	7億3,825万円	8億2,625万円
合計	113億9,484万円	116億9,262万円

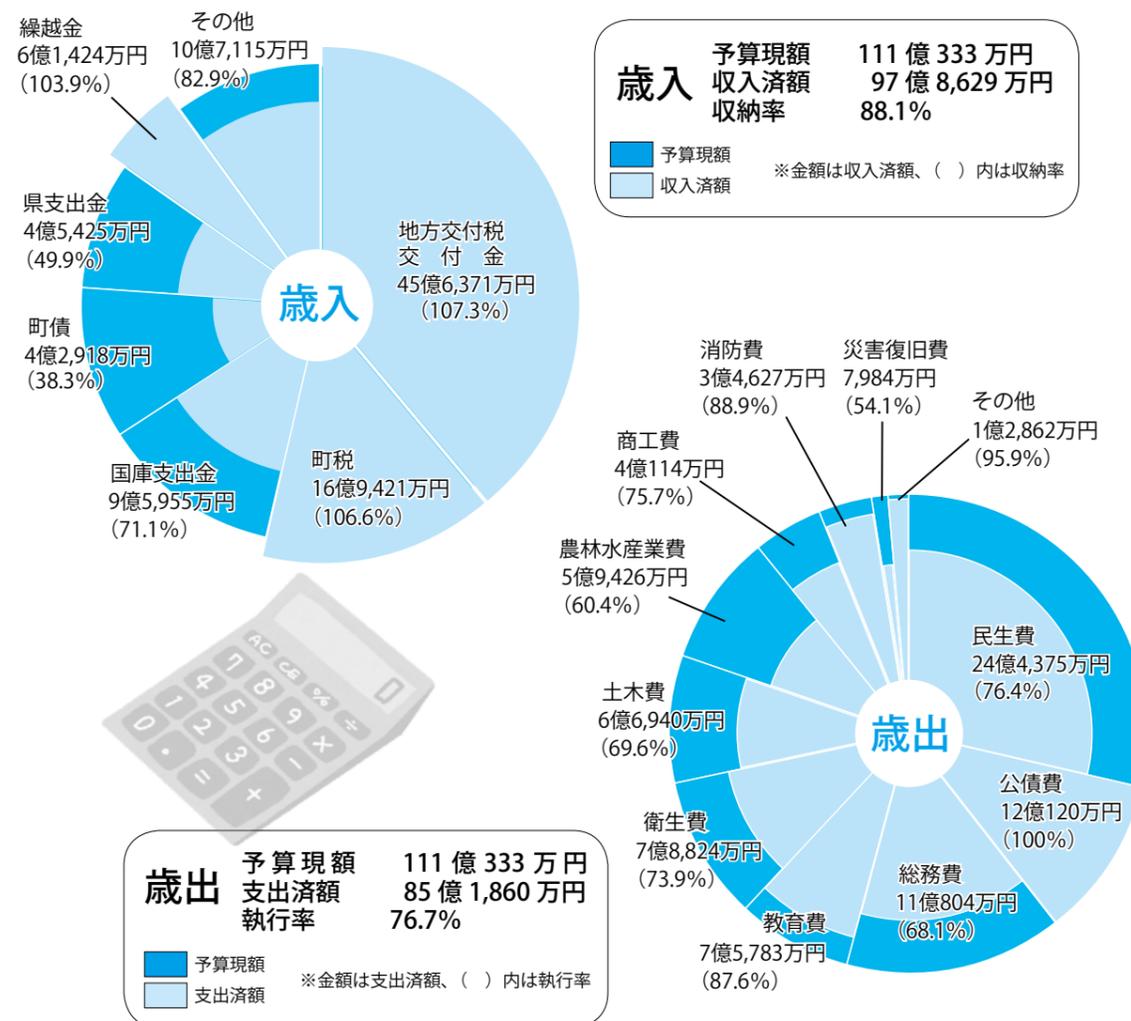
※臨時財政対策債の返済は地方交付税に全額算入されているため、町の負担はありません。

(2) 一時借入金

一時借入金は、資金繰りのための短期の借入金です。平成27年度の借入金はありません。

1 一般会計執行状況

一般会計とは、町の運営に必要な基本的な経費を計上した会計のことです。平成27年度の当初予算は98億3,600万円です。下半期に2回、6億1,864万円の補正を行い、通年の補正予算総額は8億4,942万円となりました。最終的な予算総額は106億8,541万円（繰越含む予算額111億333万円）となりました。現年度分と前年度からの繰越額を合わせた予算現額と執行状況は下表のとおりです。



平成27年度 町交際費の公表

交際費は、町政の円滑な執行を図るため、外部との交際を行う目的で支出する経費です。支出については、社会通念上、妥当な範囲で必要最小限にとどめるよう配慮しています。

交際費には、企業などが行う取引先への接待費（飲食費）などは含まれていません。公益に資する（芦北町の発展に役立つ）ように、公的な活動を円滑に遂行するべく町民の皆さんのために活用されています。

平成27年度町交際費支出一覧

項目	支出額(円)	件数	内容
特産品	1,691,971	490	町外からの訪問者に対する町PR品の配布や出張時における訪問先への土産品
香典	331,740	33	町の発展・振興に功績があった人に対する香料や生花代
御樽	85,200	10	町の事務事業と密接に関わる公共的な団体に対する御樽
会費	226,500	29	円滑な町政運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
見舞	60,000	6	町政関係者の病氣、災害などの見舞いに係る経費
御祝	339,240	21	記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
その他	260,843	24	上記の区分に掲げるもの以外で特に必要と認められるハガキなどの経費
合計	2,995,494	613	

2 特別会計執行状況

町が国民健康保険事業や簡易水道事業などをするとき、それぞれの事業支出にあて、一般会計と区別して経理することを特別会計と呼びます。

平成27年度の当初予算額は66億880万円でしたが、通年で総額2億1,828万円の補正を行いました。

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業（事業勘定）	37億7,292万円	31億3,416万円	33億3,080万円
国民健康保険事業（直診勘定）	5,420万円	2,833万円	4,595万円
介護保険事業	22億3,008万円	18億5,726万円	19億4,624万円
簡易水道事業	8,401万円	7,844万円	7,040万円
農業集落排水事業	2億2,472万円	6,626万円	2億526万円
生活排水処理事業	5,966万円	3,403万円	5,265万円
町有温泉事業	1億469万円	3,947万円	7,662万円
奨学資金貸付事業	3,590万円	1,484万円	3,245万円
後期高齢者医療事業	2億6,090万円	2億5,083万円	2億2,680万円
合計	68億2,708万円	55億362万円	59億8,717万円

寄附状況を お知らせします

平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)に芦北町に寄附をしていただいた団体・個人の皆さまをご紹介します。

公表について差し支えないことを承諾いただいた個人・団体のみを公表します。

ふるさと寄附(ふるさと納税)

氏名(敬称略)	住所	寄附金額
匿名	大阪府	10,000円
山田 正治	熊本市	30,000円
匿名	福岡県	30,000円
福井 創太	—	—
匿名	岐阜県	10,000円
西村 守正	宮城県	500,000円
緒方 澄広	三重県	50,000円
横田 智彰	千葉県	—
高岡 幸博	埼玉県	1,000,000円
中川 逸男	八代市	—
計(匿名含む)	12人	2,060,000円

※公表を希望されない項目は「—」と表示しています。

ふるさと寄附(納税)とは

生まれ故郷や応援したいと思う自治体へ寄附(ふるさと納税)を行った場合、所得税・個人住民税が一定額控除される制度です。寄附額が2千円を超える部分について、税の減額対象になります。

芦北町ふるさと寄附金・移住定住特設サイト



芦北町ふるさと寄附金・移住定住特設サイト「よしてきた!」を開設しました。ふるさと寄附金(納税)の特典である返礼品も数多く取りそろえています。

移住定住のための空き家情報や移住者の声なども紹介しています。

よしてきた 芦北 [検索](#)

※問い合わせ先
企画財政課 政策推進室
☎(82)2511(内線253)

一般寄附

氏名/団体名(敬称略)	住所	寄附品・寄附金額
芦北町戦没者遺族連合会	芦北町	1,000,000円 (戦没者の追悼と平和を祈念する碑建立事業費用)
芦北ライオンズクラブ	芦北	屋外用ベンチ6台 (女島活力推進センター)
永田 光男	水俣市	来庁者用車イス 2台 (黄綬褒章授章記念)

※問い合わせ先
総務課 管財係 ☎(82)2511(内線216)



寄贈されたベンチ
(女島活力推進センター)

寄附していただいた皆さま ありがとうございます。

芦北町スポーツ推進委員協議会だより

スポーツに親しみ 楽しく健康づくり

あなたの体力年齢はいくつ? スポーツフェスタで体力測定

平成27年7月27日にスカイドームにてスポーツフェスタ(体力テスト)を実施しました。
参加者の皆さんは血圧を計り健康状態を確認した後、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・腹筋・立ち幅跳び・シャトルランの7種目に全力でチャレンジしました。

測定結果が去年より低くがっかりした人、初めて参加して結果に満足した人、実年齢より体力年齢が若く喜ぶ人など、自分の身体と向き合える時間を過ごしていました。今年度も7月25日に実施予定です。体力・運動能力を調べてみてはいかがでしょうか。



スポーツフェスタで体力測定

ラケットテニス大会

平成28年2月15日(月)にスカイドームにてラケットテニス大会が盛大に行われました。

この大会は今年で11回目を迎えます。多くの方に参加いただいています。32名(16ペア)を4ブロックに分け総当たりのリーグ戦を行い、それぞれ優勝者を決定しました。

参加者は試合毎に一喜一憂しながらもお互いに気遣いながらコミュニケーションをとりラケットテニスを楽しんでいました。今年度も開催予定です。初心者の方も是非、ご参加ください。

ふらばーるバレーに挑戦

平成28年2月19日に芦北、津奈木両町のスポーツ推進委員協議会が合同で「ふらばーるバレーボール」の講習会を行いました。

ふらばーるバレーボールは変形したボールを使うバレーボール型スポーツで1チーム5人で行います。コートはバドミントンやビーチボールバレーと同じです。



ラケットテニス大会



ふらばーるバレーボール

不規則に変化するボールを追いかけるため、バレーボール経験者が優位とは限りません。誰でもみんなで楽しめるニュースポーツです。一度、体験してみたい方がでしょうか。

平成28年度の行事予定

期日	内容
7月25日	スポーツフェスタ(体力テスト)
11月頃	ラケットテニス大会
2月頃	ヘルスバレー大会

どなたでも参加できます。
スポーツ推進委員までお問い合わせください。

スポーツ推進委員にお任せください

スポーツ推進委員は芦北町のスポーツ推進のために実技の指導・助言を行う非常勤職員です。スポーツ推進委員協議会ではペタンク・ヘルスバレー・ラケットテニスなどのニュースポーツの道具の貸し出しや指導を行っています。

「学校や会社でスポーツイベントやレクリエーションを行いたいけど、道具も無いし何をしたいのかわからない」「体力作りの一環として簡単なスポーツはないだろうか」などお困りの際は是非、スポーツ推進委員にご相談ください。

※問い合わせ先 スポーツ推進委員協議会事務局(生涯学習課内) ☎(87)1171

芦北に残る文化遺産

今回紹介するのは、田浦の藤崎家住宅（赤松館）です。「赤松館」の名前の由来は、肥後と薩摩を結ぶ薩摩街道の三太郎峠の一つ赤松太郎峠からと言われています。藤崎家は、江戸時代後期より田浦地域で庄屋を務め、明治から戦前にかけて県内屈指の大地主として栄えました。明治23年（1890）、徳富蘇峰が国民新聞を創刊した際に資金援助をしたことで知られています。

赤松館は、明治26年（1893）に藤崎家5代目当主藤崎彌一郎により、葦北の地に迎賓館のようなものを造りたいと着工されましたが、翌年、日清戦争の開戦とともにその工事は中断され、主屋2階は大半が未完成のまま現在に至っています。

平成12年10月18日に主屋をはじめ味噌蔵や米蔵、塀など9件が「高い水準の木工技術を有する近代和風建築である」と国登録有形文化財に登録されました。

建物内には、明治から戦前にかけての家具や調度品が残っており、当時の暮らしを知ることができます。

⑥ 藤崎家住宅（赤松館）

国登録有形文化財
平成12年10月18日登録

また、藤崎家住宅（赤松館）は料理研究家の江上トミ（1899〜1980）の生家です。江上トミは、藤崎彌一郎の六女として藤崎家に生まれ、幼少期を田浦で過ごしました。その江上トミが使ったであろう釜屋は今も残されており、当時の様子が見られます。現在はNPO法人赤松館保存会により管理され、主屋や米蔵が一般に公開されています。

今回の熊本地震により建物の一部に被害があり、しばらく公開を見合わせていましたが、現在は開館しています。ぜひ足を運んで、地震にも耐えた肥後大工の業（わざ）をご覧ください。



*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87) 1171 (内線145)

1割もうかる券

11,000円分の商品券が
10,000円

- ☆発売日：7月1日（金）から完売まで
- ☆購入限度額：1人あたり7万円
1家族最大35万円まで
・例えば、夫婦・子ども2人の4人家族の場合
7万円×4人で28万円までとなります。
・町外の人も購入できます。
- ☆使用期間：7月1日から
12月31日まで（6ヶ月間）

もうかる券を使用できるのは町内商工会会員の店舗です。（店頭でポスターが提示してあります。）詳しくは芦北町商工会にお問い合わせください。

7月1日販売開始!



発売総額 1億8千万円

販売場所

- 佐敷 総合食品ヒラキ、大福屋
- 田浦 肥後うらら、商工会田浦支所（平日のみ販売）
- 湯浦 ショッピングセンターペア、ヘルシーパーク芦北（平日のみ販売）

*問い合わせ先
芦北町商工会 芦北本所 ☎(82) 2548
田浦支所 ☎(87) 0157

免許 労働安全衛生法に基づく各種免許試験

試験の種類	試験場
衛生管理者（第1種・第2種）、 2級ボイラー技師	九州看護福祉大学
エックス線作業主任者、 1級ボイラー技師、潜水士	熊本県労働基準協会

- ▶試験日 8月21日（日）▶試験手数料 6,800円
- ▶受験申請書受付期間
6月20日（月）～7月4日（月）
- *問い合わせ先
九州安全衛生技術センター
☎0942(43)3381

測量 基本測量実施のお知らせ

- 国土地理院では、この度の熊本地震を受け、本町内の基本測量を実施します。
- ▶期間 6月20日～翌年3月10日
 - ▶作業内容 高度地域基準点測量、水準測量

町民体育祭 結果

【グラウンド・ゴルフ大会】
開催日：5月27日（金）
場所：岩崎グラウンド

《男子》		《女子》	
1位 佐敷西 ⑦	1位 泉南 ⑦	2位 佐敷西 ⑥	
2位 田浦北部 ⑥	2位 田浦北部 ⑤	3位 大東 ④	
3位 大東 ⑤	3位 佐敷東 ③	4位 湯島 ②	
4位 泉南 ④	4位 湯島 ②	5位 田浦南部 ①	
5位 田浦南部 ③	5位 田浦南部 ①		
6位 湯島 ②			
7位 佐敷東 ①			

※○内は獲得総合得点

*基本測量とは
すべての測量の基礎となる測量で国土地理院が行うもの。

*問い合わせ先
国土地理院九州地方測量部 測量課
☎092(411)7881

手続きはお済みですか？ 高齢者向け給付金



支給の対象になると思われる方には申請書をみどり色の封筒で郵送しています。

支給対象者 平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者*に該当する方のうち、平成29年3月31日までに65歳以上になる方（※生活保護の受給者などは除きます。）
*平成27年度の住民税が非課税で、課税されている人の扶養親族になっていない人

支給額 1人につき **30,000円** ※支給は1回です。

申請方法 申請先 役場福祉課、田浦基幹支所、各出張所の窓口（郵送でも申請できます。）
申請期限 **8月15日（月）まで**
提出書類 ①申請書 ②申請者の本人確認書類（運転免許証、保険証など）
③口座が確認できる書類（通帳またはキャッシュカードの写し）

問い合わせ先 福祉課 社会福祉係 ☎(82) 2511 (内線151)

熊本県環境センター 7月のイベント

【オリジナルうちわ作り】

- ▶日時 7月2日(土) 午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センター(水俣市)
- ▶申込期限 6月25日(土)

【夏休み・磯のいきもの観察会】

- ▶日時 7月30日(土) 午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センターと付近の海岸
- ▶申込期限 7月23日(土)

◎定員 各30人程度(先着順)

◎費用 無料

◎申込方法

住所、氏名、電話番号、を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

*申込・問い合わせ先

熊本県環境センター
☎(62)2000 FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

県立あしきた青少年の家 シーサミットあしきた参加者募集

▶内容 海の安全学習、海の体験活動・海水浴、海ほたる鑑賞、選択活動(クルージング・カヌー・魚釣り)など

▶期日 7月9日(土)～10日(日) ※1泊2日

▶場所 県立あしきた青少年の家

▶対象 個人、家族、グループなど
(小学3年生以下は保護者同伴)

▶定員 50人程度(先着)

▶費用 一般:3,400円
高校生以下:2,700円
未就学児:2,200円
3歳未満:125円

▶申込方法 電話にてお申し込みください。

▶申込締切 6月26日(日)

*申込・問い合わせ先

県立あしきた青少年の家
☎(82)3092

「パソコン講座」受講生募集

《場所：芦北町社会教育センター》

講座名	期 日	コース	
		昼	夜
ワード初級	6月28日(火)～7月1日(金)	○	○
エクセル初級	7月5日(火)～8日(金)	○	○
ワード中級	7月12日(火)～15日(金)	○	○
エクセル中級	7月19日(火)～22日(金)	○	○
総合 (ワード、エクセル、 インターネット)	8月2日(火)～5日(金)	○	○
ワードではがき、 筆ぐるめ など	11月8日(火)～11日(金)	○	-

《場所：吉尾公民館》

講座名	期 日	コース	
		昼	夜
総合 (ワード、エクセル、 インターネット)	7月26日(火)～29日(金)	-	○

▶時 間 昼コース:午後3時～5時
夜コース:午後7時30分～9時30分

▶定 員 各20人(吉尾公民館は10人)

▶受講料 各2,000円程度
※テキスト代別途1,000円程度

▶申込期限 各講座の3日前
※定員になり次第、締め切ります。

▶申込先 社会教育センター、生涯学習課、
湯浦・大野・吉尾の各出張所

*問い合わせ先

芦北町社会教育センター
☎(82)2213

農業 ミツバチへの農薬危害を 防止しましょう

これから早期水稻は出穂・開花時期を迎えます。この時期の農薬散布にあたっては、ミツバチに被害を与えないよう、事前に近くの養蜂家と巣箱の位置や防除時期、場所などの情報を交換しましょう。また、散布した農薬がミツバチや巣箱にかからないよう、十分注意しましょう。

*問い合わせ先

熊本県農業技術課
☎096(333)2381
芦北地域振興局 農業普及・振興課
☎(82)2071

相談

お子さんをお持ちのご家族へ 地震後の不調はありませんか

大きな災害の後には、心や体の不調が現れやすく、特に子どもの場合は心の不安が行動となって現れます。甘えが強くなったり、落ち着きがなくなったり、食欲がなくなるなど、さまざまです。これらは「正常な反応」ですので、まずは子どもの話をよく聞くようにしたり、スキンシップを増やすようにしてみましょう。

それでも長引いたり、心配な場合はご連絡ください。

*問い合わせ先

保健センター ☎(86)0200

仕事

県の就職相談室 ジョブカフェ・芦北ランチ

「ジョブカフェ・芦北ランチ」では、若い人を中心に女性や高齢者、障がい者などの就職活動をお手伝いしています。就職に関するさまざまな問題の無料相談室です。お気軽にご相談ください。保護者からの相談も受け付けています。

▶時 間 平日の午前10～午後5時まで

▶場 所 芦北地域振興局1階

▶相談内容

- ・就職活動の仕方がわからない
- ・適正診断を受けてみたい
- ・求人情報を活用した紹介状交付
- ・書類作成、面接対策 など

*予約・問い合わせ先

ジョブカフェ・芦北ランチ
☎(82)3123

案内

芦北幼稚園 「なかよし広場」のご案内

芦北幼稚園の開放日「なかよし広場」を実施します。参加費は無料で、未就園児、在園児、保護者、地域の人など、どなたでも参加できます。

▶日 時 7月7日(木) 午前9時～午前11時
※午前9時から七夕飾りつくりや飾り付け、午前10時からパントマイムがあります。

*問い合わせ先

芦北幼稚園 ☎(87)0105

相談

震災お困りごと夜間相談会

熊本県司法書士会では、震災による生活の困りごとなどの相談を受け付けます。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。電話での相談も受け付けます。

▶期 間 7月4日から1ヶ月程度を予定
毎週月・木曜日(祝祭日を除く)

▶時 間 午後6時～午後9時まで

▶場 所 熊本県司法書士会館2階
(熊本市中央区大江4丁目4番34号)

▶電話相談ダイヤル

☎096(364)0800

*問い合わせ先

熊本県司法書士会
☎096(364)2889

納税

自動車税納期限が 8月31日に変更となりました

平成28年熊本地震の発災に伴い、今年度の自動車税の納期が5月から8月へ変更となりました(口座振替日は8月31日)。自動車税の納税通知書は、8月上旬に発送予定です。

車検用の納税証明書は、平成27年度の納税通知書に添付している「納税証明書(継続検査用)」の有効期限を8月30日(口座振替の場合9月15日)として利用できます。

詳しいことについては、熊本県ホームページをご覧ください。

*問い合わせ先

熊本県県南広域本部 収税課(八代総合庁舎内)
☎0965(33)3236
熊本県自動車税事務所
☎096(368)4020

第29回ビーチバレーinくまもと大会 中止のお知らせ

今夏予定していましたが「第29回ビーチバレーinくまもと大会」は、平成28年熊本地震の影響により中止となりました。



エコノミークラス症候群予防の体操をする参加者

エコノミークラス症候群を防ごう

地域福祉活動を行っている湯北ほのぼの会が5月27日、湯北公民館で地域の高齢者などを集め、エコノミークラス症候群の予防体操などを行いました。同会は毎月サロンと呼ぶ集会を行っており、今回は熊本地震を受け、避難時の健康維持に役立てようと介護予防サポーターによる指導のもと、和気あいあいと体操や脳トレーニング、輪投げゲームなどを楽しみました。

また、同会ではいざという時のための備えとして区長や民生児童委員などの連絡先などを掲載した緊急連絡マップを制作・配布しました。

祝100歳 田中ヤナさん

5月28日、田中ヤナさんが100歳の誕生日を迎え、芦北町から長寿祝金が贈られました。ヤナさんは自宅近くの温泉に行くことや畑の手入れをすることが日課とのことで、100歳を迎えられた現在も元気に過ごされています。20年ほど前から始めたルービックキューブがお好きということで、ご家族も「100歳でルービックキューブをするのは珍しいのでは」と笑顔で話していました。



元気に100歳の誕生日を迎えた田中さん（写真中央右）と親族の皆さん

ホタル飛び交う芦北の町

芦北高校では昨年に続き、ホタル祭りを開催しました。5月24日の夕方、乙千屋川のホタルの復活を目指して活動している芦北高校林業科のホタル班が、地域住民などに取り組みを紹介。ネコヤナギの植え付けを行ったことなどを報告しました。その後、乙千屋川に移動し、ホタルを観察しました。当日は風が強くホタルはあまり見られませんが、ホタルに関するクイズを出題し、集まった約60人を楽しませました。

今年も町内では各地で多くのホタルが飛び交いました。5月27日の大岩銅山地区では、川面を覆い尽くすような光の乱舞が見られ、訪れた人々の歓声が聞かれました。



芦北高校のホタル祭りで取り組みを発表する芦高生



無数のホタルが乱舞する吉尾川（大岩銅山地区）

湯の川クリーンボランティア

5月13日、ボランティア連絡協議会や福祉施設利用者、地域住民など約40人が湯浦川周辺の清掃活動を行いました。施設と地域とのふれあいの機会つくろうと、障害者支援施設みつば学園の呼びかけで行われたもので、今回で12回目。参加者は湯浦川沿いの景色を楽しみながら、ごみを拾っていました。清掃活動後は、湯北ほのぼののサロンに移動し交流を図りました。



湯浦川沿いの清掃活動を行う参加者



松村消防長からクラブ旗を受け取る池辺さん

田浦小 少年消防クラブ結成

田浦小で5月17日、少年消防クラブの結成式が行われ、水俣芦北広域消防本部の松村幹雄消防長がクラブ旗をクラブ員代表の池辺向日葵さんに手渡しました。田浦小少年消防クラブは、4年生～6年生の希望者18人で結成され、クラブ員全員で「火遊びは絶対にしません。防火を広め、火災のない平和で豊かな地域づくりに努力します」と宣誓しました。代表の池辺さんは「父が消防団で活動する姿を見てクラブに入った。いろいろ体験してみたい」と話しました。町内で少年消防クラブの結成は初めてで、今後、田浦小の運動会や町消防点検などでお披露目される予定です。

カンボジア募金サラたま収穫・販売

カンボジアに学校を贈る運動に取り組む大野小の5、6年生13人が5月19日、カンボジア学校建設に充てるサラダタマネギの収穫を行いました。収穫にはカンボジアから中九州短大に留学しているカンボジア人学生8人も参加。約4アールの農地に栽培したタマネギ約800キロを小学生と交流を深めながら収穫しました。

王立ブノンペン大から留学中のパット・リカーさんは「日本に来て台風、大雪、地震も体験した。日本は災害も多い国だが、それでも素晴らしい国だと思う。今日は子どもたちにカンボジアのためにありがとうと言いたい」と話しました。

収穫したサラダタマネギは3キロずつ袋詰めされ、23日に道の駅芦北でこぼんや芦北町役場などで販売。大野小児童が「カンボジアに学校を建てるために、よろしくお願いします」と声をかけるとあっという間に完売しました。

販売収益は今後同小児童が田植えを行う募金米の収益金とともに町国際交流協会が募るカンボジア学校建設募金に寄附されます。



大野小児童とカンボジア人留学生が仲良く収穫



サラダタマネギを販売する大野小児童

大野地区を拠点に活動するNPO法人と農事組合法人が連携し、農業の視点を取り入れた地域福祉活動を始めています。

大野地区を拠点に農作業受託などを行っている農事組合法人みのり会が、年間を通して大野そばを提供する食事処「田舎茶房りんどう」を県道27号芦北球磨線沿いの白木峠付近にオープンしました。



「寄ろ家」の一角を利用した食事処 地域福祉活動を行っているNPO法人みさとが整備した大野地域交流館「寄ろ家（よろや）」の一角を利用したもので、地域の高齢者などへの食事提供を目的としています。一般客の利用も可能で、大野そばを中心に定食やカレーなどを提供しています。

農業で地域の活性化をめざす

みのり会では、高齢化により担い手が不足しつつある大野地区を農業で活性化しようと、地域に根ざした営農を行っています。

近年は年間を通じた農地の有効活用を図ろうと春そばやサラダたまねぎの栽培に取り組んでいます。今年も4畝の農地に春そばを栽培しており、6月中旬に収穫。7月には新そばが味わえる予定です。

大野地域交流館「寄ろ家」

NPO法人みさとが今年4月、大野地域の地域活性化を目的に、地域介護・福祉空間整備事業により、地域住民が気軽に集い、地域福祉活動を行うための拠点として整備。農業体験や世代間交流事業などの活動を予定している。また、地域や団体、グループの活動や集会などにも利用できる。

*問い合わせ先
大野地域交流館「寄ろ家」
☎(84)0111



INTERVIEW



みのり会代表
松崎俊介さん

大野地域を守っていくため、農業で生活できる体制をつくっていきたくて考えています。そのためには安全・安心の食材など、こだわりを持って付加価値をつけていく必要もあります。農産物の生産に加え、食事の提供や農業体験などサービスの提供をすることで地域の活性化につなげていきたいと思っています。

食事処では、地産地消にこだわり、できるだけ大野地区にあるものを使って食事を提供していきます。

DATA

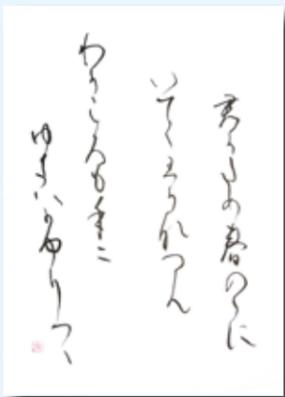
田舎茶房りんどう

寄ろ家の一角を利用した食事処。大野そばを中心に大野産の食材を使った料理を提供。

- ▶営業 11時～15時
18時～20時
(そばがなくなり次第終了)
- ▶定休日 毎週水曜日

町民講座作品紹介

書道 (かな)



「若菜摘む」

小崎光代

絵手紙



林田郁子

トールペイント



矢野茂美

編集後記

▼18歳からの選挙権がいよいよ始まりです。自分が高校生のおときには授業で習ったくらいで、選挙についての興味も関心もほとんどなかったような気がします。その点、今回の選挙権年齢の改正で高校生にとっても、自分たちにも関係がある事柄として関心を持ち始めたのではないのでしょうか。とは言っても、投票率が低いのは私を含む20～30代。関心を高めるべきはむしろ私たちの世代なのかもしれません。私と同世代の皆さん、10代に負けないように投票に行きましょう！ (上野)

お誕生おめでとう

H28.5.1～5.31 受付分 (敬称略) 受付件数 7 件

氏名	出生日	性別	保護者	区
北山 春斗	5. 4	男	正晃	平生
橋口 廉	5. 6	男	卓矢	湯浦南
前田 蘭	5. 6	女	邦夫	湯浦南
本田 晃一郎	5. 8	男	直樹	上町
松下 彩月	5.18	女	貢史郎	八幡
清水 一孝	5.23	男	巧	芦北

※本町窓口届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H28.5.1～5.31 受付分 (敬称略) 受付件数 22 件

氏名	死亡日	年齢	区
山野 繁徳	5. 2	86	古石南
宮島 清子	5. 4	92	湯浦北
白奥 サダエ	5. 5	89	白木
牧野 正夫	5. 6	93	湯浦南
牧尾 政春	5. 7	77	田川
山下 ハツ子	5. 8	94	白岩
田原 秀喜	5.12	103	上町
江口 義一	5.13	85	花岡東
大木場 行雄	5.13	76	黒岩
島本 辰一	5.16	82	計石東
野浦 悟	5.16	83	田浦町1
中村 基	5.16	82	大野
地方 ササエ	5.17	100	米田
川添 フジモ	5.24	93	小田浦5
鶴田 律子	5.24	69	宮崎
澁谷 月子	5.24	94	向町
塩田 末松	5.26	89	田浦町2
村中 深司	5.26	83	横居木
草野 フチ子	5.27	96	大野
山下 學	5.28	76	大川内東

※本町窓口届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。

▼先日、町内各地のホタル観賞に行ってみました。見たことのない幻想的な光景もあり、とても感動しました。興奮してその光景をカメラに収めました。実際に目にしたものに勝るものではありません。音なども一緒に感じるからこそ感動するのかもしれない。今年のホタルの時期は終わりつつあります。来年はみなさんも町内各地でぜひ観賞してみてください。(スギ)

海外リーグ2年目を終えて

バドミントン銀メダリストの藤井瑞希さんがドイツでのシーズン2年目を終えた5月13日、芦北町役場を訪れ、竹崎町長に面会しました。

藤井さんは、今期もドイツのルーディンハウゼンに所属し、リーグで出場した4試合は全て勝利で飾りました。チームもリーグ2位の好成績を収め「チームにも貢献し自分の仕事はできた」と納得の表情でした。

熊本地震については「遠いドイツでもできないことに無力感もありました。今は自分ができることをしようと思います」と話し、早速益城町で災害ボランティアとして活動したそうです。

8月に開催予定の第2回藤井瑞希杯バドミントン大会については、「地震で大変な日々を過ごしている子どもたちもいると思うが、バドミントンを楽しめる気持ちを再び持てる大会にできるように協力したい」と話しました。

来季については現在のところ未定ですが、海外リーグでの挑戦を続ける意向です。



ロンドン五輪 銀メダリスト

藤井瑞希さん
(湯浦中出身)

祝 全国大会出場

グレンツェンピアノコンクール

第8回全国大会

【期日】 6月26日
【会場】 浜離宮朝日ホール



田代結菜さん
(佐敷小6年)

第4回日本ダンス大会

優勝

【会場】 神奈川県民ホール

【期日】 6月5日



鎌木鈴さん
(湯浦南・鎮西高2年)



優勝した鎮西高校ダンス部の演技

芦北町立

星野富弘 美術館だより

富弘美術館に入びと集い
四半世紀の節目祝う
富弘美術館は、今年で開館40周年を迎えました。入館者はすでに660万人を突破し、館を支援するボランティア組織「囲む会」は海外を含め26支部にのぼっています。

先月、星野富弘氏本人やご家族、また関係者出席のもと記念式典が開催され、芦北町からも、竹浦教育長や岩田館長をはじめ、美術館関係者5名が招待を受けました。

「ひとつひとつにありがとう」
星野富弘氏は、「今も詩画を描

桐生タイムス5月16日夕刊
「芦北町の姉妹館の関係者が列席した」と現地の新聞桐生タイムスで紹介されました。

群馬県みどり市

富弘美術館が開館 25 周年

姉妹館である群馬県みどり市立富弘美術館が、開館25周年を迎えました。入館者はすでに660万人を突破し、館を支援するボランティア組織「囲む会」は海外を含め26支部にのぼっています。

先月、星野富弘氏本人やご家族、また関係者出席のもと記念式典が開催され、芦北町からも、竹浦教育長や岩田館長をはじめ、美術館関係者5名が招待を受けました。

「ひとつひとつにありがとう」
星野富弘氏は、「今も詩画を描

いますが、描いているうちに花と親しくなって、花の力強さ、美しさ、どんなに工夫し努力して自然を受け入れて生きてきたか、動かない植物にも助けられた。草花、木、ひとつひとつにありがとうと言いたい」と、現在の心境を語りました。

聖生清重館長は、これまでの25年に対する感謝とともに、「星野富弘の作品は限りなく永遠でなくてはならない」と、美術館の将来に対する強い思いを述べました。